

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはパラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が濡れた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご購入品やご購入店などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル 電話 0570-015123
(全国共通番号) FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2020年3月現在)

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や傷みが見られる。
- クローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に
関する
ご注意

- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(両面温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

＜保証について＞

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
3. ランプ(LED電球含む)・クローブ・点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の
使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び
損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と
合わせて大切に保管してください。

＜アフターサービスについて＞

1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの
販売店・工事店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談
ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理
させていただきます。
3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は
弊社サービスセンターにご連絡ください。
4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有して
います。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
従いまして主に電気部品が中心でセードなどの部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものでは
ありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びに
ご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または
コイズミ照明(お客様相談室)・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お名前	
お客様様	ご住所
	電話 ()

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ	送り総容量
AD7108W27・AD7108W35・AD7108W50 AD7110W27・AD7110W50	AC100V	0.08A	5.5W	LED	6A
AD7109W27・AD7109W35・AD7109W50 AD7111W27・AD7111W50		0.12A	8.0W		

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容です。

！
厳守

器具の取付けは、説明書に従い確実に行って
ください。→器具の取付けに不備があると火災・
感電・落下によるけがの原因になります。

禁止

この器具は天井埋込専用器具です。壁などには
取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は
55°までにしてください。→器具の落下による
けがの原因になります。

分解禁止

器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し
ないでください。→火災・感電・落下によるけが
の原因になります。

禁止

器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込ま
ないでください。→感電・故障の原因になります。

器具を布や紙などでおおって使用しないでくだ
さい。→火災の原因になります。

器具の直下は高温になっています。ドアや家具、
ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しない
でください。→被照射物の焼損による火災の原
因になります。

アース工事

アース端子(線)がついている器具は必ず電気設
備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行
なってください。→アースが不完全な場合、感
電の原因になります。

！
厳守

器具と被照射面の距離は器具表示および説明書
に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が
近づかないように取付けてください。→照射距
離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色ま
たは焼損による火災の原因になります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使
用しないでください。→火災・感電の原因になり
ます。

異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってくだ
さい。→放置しますと火災・落下によるけがの
原因になります。工事店・電器店にご相談くださ
い。

この器具は一般住宅用防雨・防湿型です。業務用
浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用
できません。→火災・感電の原因になります。

この器具は設置する天井内部(本体側)が一般屋
内と同等の雰囲気(湿気)を想定した、防雨・防湿型ダウ
ンライトです。
天井内部が湿気の多い場所・水気のかかる場所・
結露の恐れがある場所には施工しないでくださ
い。→火災・感電の原因になります。

禁止

この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発
生する可能性のある地域では使用しないでくだ
さい。→早期に錆、腐食などが生じ、落下による
けが・感電・故障の原因になります。

(一社)日本照明工業会・断熱遮音施工用埋込形照
明器具SB形適合品です。マット敷き工法(住宅
用人造鉱物繊維断熱材JIS A 9521)および
ブローイング工法(吹き込み用繊維質断熱材
JIS A 9523)で施工された天井に使用すること
ができます。
特殊な断熱施工された天井には使用しないでく
ださい。→火災の原因になります。

外郭が天井内の造営物やタクトなどの設備に
触れないように施工してください。

